



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社  
 コード番号 7775 URL <http://www.daiken-iki.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 玉牧 健二 TEL 06-6231-9917  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月3日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,500	0.1	958	△13.1	973	△11.4	694	△10.2
2019年3月期第3四半期	6,490	△1.9	1,102	△13.8	1,098	△14.0	773	△5.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	24.17	—
2019年3月期第3四半期	26.22	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	11,252	5,916	52.6
2019年3月期	10,970	5,767	52.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,916百万円 2019年3月期 5,767百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年3月期	—	9.00	—		
2020年3月期(予想)				11.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	1.1	1,230	△1.6	1,250	0.3	860	1.0	29.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有  
 業績予想の修正については、本日（2020年1月31日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期3Q	31,840,000株	2019年3月期	31,840,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	3,111,559株	2019年3月期	3,111,559株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期3Q	28,728,441株	2019年3月期3Q	29,502,358株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. 補足情報 .....	7
生産、受注及び販売の実績 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境については改善が継続しているものの、企業の設備投資や個人消費を含めた全体的な景況感は厳しさを増してきており、特に製造業の景況感は一段と低下しております。海外においては、通商問題の動向や中国経済の減速により先行き不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く事業環境は、高齢化の進展による手術数の増加、院内感染や医療事故防止対策の推進により、医療用消耗品のニーズの拡大が続いております。

しかしながら、増加の一途をたどる医療費の抑制を目的とした医療制度改革は進められ、各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第3四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

#### ① 売上高

売上高は、6,500百万円（前年同期比0.1%増）となりました。これは主として、主力製品の販売単価の下落圧力は強いものの、販売数量の伸びにより、売上に復調の兆しが見られたこと等によるものです。

#### ② 営業利益

営業利益は、958百万円（前年同期比13.1%減）となりました。これは主として、主力製品の販売単価の下落と電動ポンプ事業における一過性の収益性悪化に伴う損失計上により、売上総利益が減少したこと等によるものです。

#### ③ 経常利益

経常利益は、973百万円（前年同期比11.4%減）となりました。これは主として、助成金収入があったものの、営業利益が減少したこと等によるものです。

#### ④ 四半期純利益

四半期純利益は、694百万円（前年同期比10.2%減）となりました。これは主として、経常利益が減少したこと等によるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて353百万円増加し、6,699百万円となりました。これは主として、製品が202百万円、受取手形及び売掛金が444百万円それぞれ減少したものの、電子記録債権が778百万円、現金及び預金が143百万円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて71百万円減少し、4,552百万円となりました。これは主として、有形固定資産が22百万円、差入保証金（投資その他の資産「その他」）が44百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

#### ② 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて319百万円増加し、4,025百万円となりました。これは主として、短期借入金が100百万円減少したものの、1年内返済予定の長期借入金が154百万円、未払費用が121百万円、未払消費税（流動負債「その他」）が87百万円、支払手形及び買掛金が82百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて186百万円減少し、1,311百万円となりました。これは主として、長期借入金が192百万円減少したこと等によるものです。

#### ③ 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて148百万円増加し、5,916百万円となりました。これは主として、利益剰余金が剰余金の配当により545百万円減少したものの、四半期純利益を694百万円計上したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期第2四半期決算短信(2019年10月31日公表)に記載いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(2020年1月31日)別途公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,217,605	2,360,770
受取手形及び売掛金	2,594,139	2,149,160
電子記録債権	—	778,499
製品	992,486	790,260
仕掛品	101,724	99,119
原材料	405,653	380,999
その他	34,524	141,179
貸倒引当金	△86	△86
流動資産合計	6,346,047	6,699,902
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,168,485	2,127,377
土地	1,703,670	1,703,670
その他(純額)	403,477	421,803
有形固定資産合計	4,275,633	4,252,851
無形固定資産	32,205	27,148
投資その他の資産		
繰延税金資産	204,341	204,341
その他	141,793	97,691
貸倒引当金	△29,050	△29,050
投資その他の資産合計	317,083	272,982
固定資産合計	4,624,922	4,552,982
資産合計	10,970,969	11,252,885

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	895,902	978,267
短期借入金	1,100,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	803,998	958,020
未払法人税等	146,665	132,782
未払費用	446,381	567,661
その他	312,621	388,339
流動負債合計	3,705,570	4,025,071
固定負債		
長期借入金	1,459,924	1,267,591
その他	37,569	43,796
固定負債合計	1,497,493	1,311,387
負債合計	5,203,063	5,336,459
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	400,875	400,875
利益剰余金	6,697,738	6,846,258
自己株式	△1,826,582	△1,826,582
株主資本合計	5,767,905	5,916,426
純資産合計	5,767,905	5,916,426
負債純資産合計	10,970,969	11,252,885

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,490,975	6,500,200
売上原価	3,383,056	3,615,174
売上総利益	3,107,919	2,885,026
販売費及び一般管理費	2,005,146	1,926,787
営業利益	1,102,772	958,239
営業外収益		
受取利息	24	0
未払配当金除斥益	425	726
受取補償金	2,459	952
助成金収入	400	15,781
その他	1,273	1,162
営業外収益合計	4,583	18,623
営業外費用		
支払利息	3,521	3,519
支払手数料	4,834	—
営業外費用合計	8,356	3,519
経常利益	1,098,999	973,343
特別損失		
固定資産除却損	40,058	2,802
特別損失合計	40,058	2,802
税引前四半期純利益	1,058,941	970,540
法人税等	285,333	276,180
四半期純利益	773,608	694,360



## (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

## 税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. 補足情報

## 生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

## ① 生産実績

製品群	生産高 (千円)	前年同四半期比 (%)
吸引器関連	1,923,304	△11.0
注入器関連	1,012,294	△1.5
電動ポンプ関連	167,109	+64.0
手洗い設備関連	210,783	+21.4
その他	176,317	△13.0
合計	3,489,809	△4.8

(注) 1 金額は製造原価によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

## ③ 販売実績

製品群	販売高 (千円)	前年同四半期比 (%)
吸引器関連	4,213,126	△1.2
注入器関連	1,474,586	△3.4
電動ポンプ関連	101,158	+24.6
手洗い設備関連	463,521	+19.5
その他	247,808	+7.3
合計	6,500,200	+0.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。